町政を問う！

こどもたちに夢と未来をつなぐまち

香美町

Kami Town Official Site

新たな香美町らしいキャッチフレーズに期待！

第3次総合計画策定におけるキャッチフレーズ公募の意味
重要度高いので早い段階で募集を行いました

松岡（まつおか） 大悟（だいご） 議員

昨年から第3次香美町総合計画を策定する過程で住民アンケートや各世代とのワークショップ等を開催して、住民と共に香美町の最上位計画を策定しています。その中において、香美町が目指す10年後の姿のキャッチフレーズを町内外から広く募集することは、住民と行政の距離を感じさせることにならないか。

町長 キャッチフレーズ募集対象を町内外としたのは、町民は町内の状況を認識した上での提案になるかと思います。一方、本町出身者や関わりを持った方々も多数おられ、町民とは異なった外部からの視点でのキャッチフレーズの提案を期待しており、様々な視点での将来像を提案頂きたいと考えました。

他自治体をみると、現状の課題解決型のキャッチフレーズとシティプロモーション的なキャッチフレーズに分類されます。本町の現状を認識した皆さんは課題解決型のキャッチフレーズになりがちな傾向があると考え、町外の皆さんからの提案も募集しました。

未来は子どもたちのもの

町長・教育長・病院事業管理者の夢を伺う
地域や保護者の意見や要望を伺っていきます

南垣（みなみがき） 誠（まこと） 議員

町長 その町に住む人々が心地よく暮らしていることを基本に、人々の手でまちをつくり上げられることです。美しい町並み、取り巻く自然環境や景観がすぐれ、まちは活気に溢れ、農地は実り豊かで、住民は我が町や文化に誇りを持ち、まち全体が元気であることが理想です。

教育長 コロナ禍以降、少し学校全体に活力がなくなってきている。意識を変えれば活力は生まれるし、教職員の活力はやがて子どもに帰る。もっともっと学校を中心として、活力を取り戻したい。少なくなって行く中でも元気いっぱいの子どもたちを町中にあふれさせたい。

病院事業管理者 医療機関及び行政が一丸となり、地域の医療をカバーしながら、町民の医療需要に応え、将来にわたり持続可能な医療、福祉提供体制を構築し、健全な経営基盤の確立を目指します。町民に親しまれ信頼される病院を職員全員がしっかりと胸に刻み、全力で注力します。

私が出来ることを責任を持って、波の音が聞こえ稲穂の香り漂う豊かな大地で、1つでも、少しでもよかったなと思っていただける事業を遂行していきます。